

## 鴨川市海辺のグランドデザイン（案）に係るパブリックコメント実施結果

鴨川市海辺のグランドデザイン（案）を公表し、それに対する市民の皆様からのご意見を募集するパブリックコメントを実施したところ、以下のとおり貴重な意見を頂きました。

寄せられたご意見の内容と、それに対する市の考え方等をお示しします。

### 【パブリックコメント実施結果】

#### 1 案件名

鴨川市海辺のグランドデザイン（案）

#### 2 募集期間

令和5年7月12日（水）～令和5年8月10日（木）

#### 3 募集方法

市ホームページ、商工観光課、市政情報コーナーにおいて「鴨川市海辺のグランドデザイン（案）」を公表し、意見を募集しました。

#### 4 意見の提出件数 98件（15人）

#### 5 意見の概要と市の考え方

##### （1）第2章 前原横渚海岸周辺地域の現状と課題 5件（1人）

意見の概要	市の考え方
○シャワー施設については、温水シャワー施設のある店舗もあるため、必要性を感じない。 ○学習塾や自学のための施設は、少子化の流れからすると必要ないと思う。	ご指摘の内容は、グランドデザイン策定に向けた取組の中で検討した事項で、対象地域に備えるべき必要な機能であると考えており、既存施設の活用を含めた具体的な取組を検討していきます。
○駐車場の確保と道路の拡張が大きな課題である。 ○賑わい創出や地域活性化には、駐車場と広い道路の整備が必要である。	ご指摘の内容は、グランドデザインにおいて、対象地域の主要課題「道路交通ネットワーク」の項目の中で記載しています。
○路上駐車が散見されるが、駐車場不足だけでなく警察による取締りがないことも要因である。	路上駐車については、対象地域の課題の一つと考えており、警察を含む関係団体等と協議のうえ、取り組んでいきます。

(2) 第3章 まちづくりの方向性（エントランスゾーン） 32件（8人）

意見の概要	市の考え方
<p>○新たに駐車場を整備する必要はなく、周辺駐車場を活用し、タクシーやバスなど既存のサービスで送客するなどしてはどうか。</p>	<p>対象地域の駐車場については、グランドデザイン策定に向けた取組の中で検討した事項であり、現状十分な駐車スペースが確保できておらず、当該地域に備えるべき機能の一つと考えています。</p> <p>周辺駐車場を活用していく旨のご意見については参考とさせていただき、パークアンドライドの取組に既存のタクシーやバスを活用することを加え、目指す将来像、エントランスロード、「パークアンドライドで渋滞なくスムーズにアクセス」の本文の記載を以下のとおり修正しました。</p> <p>（修正前）「そこから新たな公共交通の移動手段を利用し」</p> <p>（修正後）「そこからタクシーやバスのほか新たな公共交通の移動手段を利用し」</p>
<p>○キックボードは、安全性に問題があることに加え、若い方に利用が限定される。</p> <p>○キックボードの移動は、道幅が狭いため危険である。</p>	<p>グランドデザインでは、取組の方向性として「マイクロモビリティ（電動キックボード等）の貸出」の取組を記載しています。ご意見を踏まえ、安全安心な取組となるよう検討していきます。</p>
<p>○鴨川駅にお土産屋さんを設置してはどうか。</p>	<p>JR安房鴨川駅では、お土産品の販売を行っているため、当面はその機能を活用し、将来的な需要を調査するなど検討していきます。</p>
<p>○市民会館・プール跡地には、イベントなどが開催可能な駐車場にすべきである。</p> <p>○新たな施設ではなく、無料駐車場があった方が良い。</p> <p>○市民会館とプールの跡地を駐車場にするのではなく、周辺の土地を利用してシャワーやトイレを完備した有料の駐車場</p>	<p>グランドデザインでは、市民会館やプール跡地を活用し、新たな施設の整備を行い、様々な機能を備えていくことを想定しています。ご意見の内容については、グランドデザインの取組の方向性として「駐車場の整備」の取組を記載していることから、その取組の中で、今後、具体的</p>

<p>(立体駐車場など)を整備してはどうか。 ○市民会館や市営プール跡地は、駐車場にしてはどうか。</p>	<p>に検討していきます。</p>
<p>○駐車場ではなく、観光客や地元の人たちが集まれるような屋内外複合施設、公園、シャワーブース、飲食店、日帰りレジャーなどに取り組むべきである。</p>	<p>グランドデザインでは、市民会館やプール跡地を活用し、新たな施設の整備を行い、様々な機能を備えていくことを想定しています。ご意見のあった機能については、フロントエリアの取組の方向性に記載していることから、今後、検討していきます。</p>
<p>○安全面の観点から、公園とサーファーが利用するシャワー施設を区分けする必要がある。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、安全・安心が確保できる公園となるよう検討します。</p>
<p>○公園の一部を今後整備する施設の屋根の下に架かるようにし、日除けや雨避けの機能を備えたらどうか。 ○障がいを抱えた方も利用できる公園遊具の設置が必要である。 ○公園に軽い運動ができる器具を設置すると良い。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、公園に備える必要な機能について検討していきます。</p>
<p>○室内施設は、料金が発生すると気軽に利用することができないため、市民割などを設定し、子育て世帯が利用しやすいように配慮が必要である。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「屋内娯楽施設の整備」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>
<p>○カフェの併設された図書スペースについては、ウェブブック化が進む中で図書に限定しない方が良い。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「カフェの併設された図書スペースの整備」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>
<p>○温浴施設は、周辺宿泊施設が運営しているので必要ない。</p>	<p>ご指摘の内容については、グランドデザイン策定に向けた取組の中で、市民や観光客で賑わう場所を実現していくための取組として検討した機能です。ご意見を踏まえ、周辺宿泊施設などとの協議を行いながら取り組んでいきます。</p>
<p>○室内温水プールがあれば賑わうのでは</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザ</p>

<p>ないか。</p> <p>○ファミリー層向けの室内娯楽施設が整備されれば良い。</p> <p>○シーワールドにいない小動物・生物のミニミニ動物園的な展示を行う。</p> <p>○子どもが雨の日でも遊べる場所として室内レジャー施設（ボルダリング、ヨガ、ダンス、お年寄りの喫茶スペース、昔の遊び体験場など）を整備する。</p>	<p>インの取組の方向性に記載する「屋内娯楽施設の整備」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>
<p>○太平洋を一望できる屋上デッキで、一部突き出した透明なテラスで海に立つような施設ができれば観光スポットになる。</p> <p>○海の上に立っているかのようなガラス張りの突き出たテラスの設置はどうか。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、ランドデザインの取組の方向性に記載する「展望・屋上テラスの整備」の取組の中で、今後、具体的に検討します。</p>
<p>○津波避難機能を兼ねた展望施設で太平洋の大パノラマ・絶景を見ながら飲食できる施設が良い。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、ランドデザインの取組の方向性に記載する「津波の一次避難機能の整備」「展望・屋上テラスの整備」の取組の中で、今後、具体的に検討します。</p>
<p>○屋上から砂浜までのジップラインを通してはどうか。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、ランドデザインの取組の方向性に記載する「新たなアクティビティの提供」の取組の中で、今後、具体的に検討します。</p>
<p>○鴨川市の観光スポット・見どころ（歴史・祭り・文化財）を紹介する巨大モニターやジオラマを設置する。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、ランドデザインの取組の方向性に記載する「観光情報センターの整備」の取組の中で、今後、具体的に検討します。</p>
<p>○ワイキキビーチウォークのような商業施設を整備し、施設内にイベントなどができる広場を備えると良い。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、ランドデザインの取組の方向性に記載する「屋内娯楽施設の整備」「交流イベントの実施」の取組の中で、今後、具体的に検討します。</p>
<p>○現在ある公園、芝浜駐車場は現状を維持しつつ、市民会館や市営プール跡地の利活用として企業誘致を進めていくべきである。</p>	<p>ランドデザインでは、市民会館やプール跡地を活用し、新たな施設の整備を行い、様々な機能を備えていくことを想定しています。ご意見のとおり、今後、民</p>

	間参入を含めた取組を検討します。
○取組の方向性のフロントエリアに記載する「市内観光客を対象とした情報発信など観光の拠点となる場所」については、観光協会がやるべき仕事である。	グランドデザインに記載する各取組については、関係団体や民間事業者などと協議・連携しながら行うことを前提としています。ご意見のあった観光情報の発信についても観光協会等と連携し取り組んでいきます。
○市営プール跡地の用地を取得し、津波避難機能を備えた有料の立体駐車場を整備する。	グランドデザインでは、旧鴨川市民会館や芝浜プール跡地を活用し、新たな施設の整備を行い、津波避難機能や駐車場など様々な機能を備えていくことを想定しています。ご意見のあった土地の取得についても検討していきます。

(3) 第3章 まちづくりの方向性（プロムナードゾーン） 12件（6人）

意見の概要	市の考え方
○亀田病院辺りから魅力体験広場までの海沿いにランニングやウォーキングに適した道を整備してはどうか。	ご意見の内容は、グランドデザインの取組の方向性に記載する「ランニングやウォーキングを快適に楽しむ場所」の方向性の趣旨に合致することから、今後の取組の参考とさせていただきます。
○プロムナード沿いは、騒がしい場所とするのではなく、静かなカフェやレストランのイメージで品のある海岸沿いを目指す。	ご意見の内容は、グランドデザインの目指す将来像に記載する「カフェやリラクゼーション施設が充実した癒しの空間」の趣旨に合致することから、この趣旨を踏まえた将来像の実現を目指します。
○芝浜駐車場には、ハワイのワイキキビーチ沿いにある屋根付きテーブルや椅子等を設置する。	頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「ストリートファニチャー（お洒落な休憩用ベンチなど）の設置」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。
○「ユニバーサルビーチ」の構想を導入し、「誰もが一緒に楽しめるビーチ」を実現するため、以下のような取組を記載してはどうか。 1 バリアフリー設備（トイレなど）の	頂いたご意見を参考に、アクティビティエリアの取組の方向性の「障がいを抱える方でも海の魅力を楽しむユニバーサルビーチ」の方向性に記載する各取組を以下のとおり修正しました。

<p>整備</p> <p>2 海岸へのアクセス環境の整備</p> <p>3 ユニバーサルデザイン施設（シャワー、休憩施設など）の設置</p> <p>4 海の安全確保（あらゆる人が安全な海水浴・海のレジャーを行える取組）</p>	<p>●バリアフリー・ユニバーサルデザインに対応したトイレ、シャワー等施設の整備</p> <p>●海岸へのアクセス環境の整備</p> <p>●音声案内による海辺の散策機会の提供</p> <p>●安全・安心で誰でも参加可能なアクティビティの提供</p> <p>●砂浜用車椅子の貸出</p> <p>●案内看板の設置</p>
<p>○海のレジャーについては、年間を通じて利用できる「海と砂浜を感じられる・安い・楽しい・安全・濡れない」をコンセプトに考えた方が良い。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「サーフィンなどのマリンアクティビティ体験の提供」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>
<p>○目指す将来像、アクティビティエリア、～海を活かしたイベントや施設が充実した鴨川の新たな娯楽空間～、海の魅力を満喫できるアクティビティやイベントが充実した空間に以下の記載を追加してはどうか。</p> <p>・鴨川シーワールドや亀田病院と共同で観光客や中長期滞在者を魅了するイベントやコンテンツを開発、海以外にも楽しめる前原海岸のコンセプトが定着している。</p>	<p>グランドデザインに記載する各取組については、関係団体や民間事業者などと協議・連携しながら行うことを前提としているため、頂いたご意見は、グランドデザインに改めて記載せず、目指す将来像に記載する「海の魅力を満喫できるアクティビティやイベントが充実した空間」を実現していく取組の中で参考とさせていただきます。</p>
<p>○リラクゼーション施設を整備しても長持ちしない。利用者の層が限定されず、子どもからお年寄りまでの幅広い層の方を対象に低価格で利用できるような施設が良い。</p> <p>○温水シャワーやジャグジー、マッサージ施設、アロマテラピー施設などは、観光客の利用は見込めるが、市民の利用は見込めない。</p> <p>○プロムナード沿いの運動器具は、公園に集約させるべきである。利用者がウォ</p>	<p>ご意見の内容については、グランドデザイン策定に向けた取組の中で検討した機能です。今後、将来的な需要を調査するなど検討していきます。</p>

<p>ーキングやランニングの方に限られる。 ○マリニアクティビティは夏以外にやる人ほとんどいないため、年間を通じて利用できるものをコンセプトに考えたほうが良い。 ○美しい海岸に新たなウォールアートは不要である。</p>	
<p>○海岸沿いに設置されている公衆トイレを清潔に保ち、利用しやすい環境を整える。</p>	<p>頂いたご意見を踏まえ、取組の方向性、ビーチショップロードの「海の景観を維持」の方向性に次の取組を加えました。 ●トイレ等施設の適正管理</p>

(4) 第3章 まちづくりの方向性（パークゾーン） 8件（3人）

意見の概要	市の考え方
<p>○スケートボードの大会ができる会場を整備することで利用者の大幅増加が見込まれる。</p>	<p>ご意見の内容は、エントランスゾーン取組の方向性として、スケートボードを含む「アーバンスポーツのできる場所の整備」を記載しているため、この取組を進める中で検討していきます。</p>
<p>○台湾の夜市のようなリーズナブルで老若男女馴染みのある飲食店が軒を連ねるような場所が長く愛される。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「地域事業者の出店場所の整備」「浜焼きBBQの提供」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>
<p>○ビーチスポーツや子どもの遊ぶ場は、海岸が適しているため、ホワイトサンドは不要で遊具を置いた方が利用が増える。</p>	<p>ホワイトサンドは、小さな子どもが安全で安心して遊ぶことのできる場所として活用できるほか、ビーチスポーツを楽しむ場所としての機能も有しております。今後、こうした機能を有効活用し、より多くの方に利用していただける取組を検討していきます。</p>
<p>○現在運営されている民間の商業施設は、市がバックアップして誘客を進めるべきと考える。 ○現在運営している民間事業者の施設の機能を最大限に活かすことを考える。</p>	<p>ご意見のとおり、商業施設を運営する民間事業者と連携し、さらなる誘客に努めていきます。</p>

○新たなアクセスルートの整備は、重要課題の一つであるが、具体的な計画がない。	鴨川市都市計画マスタープランに定める内容を踏まえ、新たなアクセスルートの整備について検討していきます。
○パークゾーンは、市民向けのコンセプトとし、色々な方が生活の一部で利用することを考える。具体的には、毎日食卓に並びそうなリーズナブルな飲食店、新鮮な野菜・果物・魚などを販売する定期的な朝市、鴨川の名所を模した遊具で子どもたちが遊びながら鴨川を感じる施設（棚田をモチーフとしたジャングルジム・シャチの形をしたスプリング系遊具・漁船の形をした滑り台・担ぎ屋台風シーソーなど）が考えられる。	頂いたご意見を参考に、民間事業者との連携により、ランドデザインの取組の方向性に記載する「市内外から多くの人が集まる賑わい創出の場所」「地元の産品を楽しむ場所」の方向性を実現するための各取組を推進していくとともに、パークゾーンに必要な機能などを検討していきます。
○釣り船ツアーなどを検討する。	頂いたご意見を参考に、ランドデザインの取組の方向性に記載する「マリナクティビティの機会の提供」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。

(5) 第3章 まちづくりの方向性（後背市街地ゾーン） 12件（6人）

意見の概要	市の考え方
○後背市街地ゾーンの道路拡幅や立体駐車場整備は、すぐに着手できるものではない。まずは、駅東口前の道路を中心に考えた一方通行循環で、片側パーキングメーター路上駐車を可能とするなど、歩行者通路帯・駐車スペースを確保し、路面商店の利用価値を向上させてはどうか。	頂いたご意見を参考に、駐車スペースの確保や歩行者安全確保のため、ランドデザインの取組の方向性に記載する「駐車場の整備」「道路環境整備」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。
○市街地では、ショッピングゾーン及び駐車場・住宅ゾーンの区分けを行い、まちづくりを進めてはどうかと思う。 ○世帯や住民を増やす住宅街エリアと体験型などの商店街エリアに区分けを行い、まちづくりを推進する。	頂いたご意見は、今後、ランドデザインに定める各取組を推進していく中で、参考とさせていただきます。
○オブジェを置くのであれば、商店街などの市街地ゾーンに点在させて、歩く際	頂いたご意見を参考に、ランドデザインの取組の方向性に記載する「アート

<p>の楽しみの一つとしてはどうか。</p>	<p>による街並みの形成・まちづくりの推進」の取組の中で、具体的に検討していきます。</p>
<p>○カフェやウインドウショッピングが可能なお洒落な雑貨店が出店しても学生は集まらないので不要である。 ○夜に街を歩く人はいないし、ランニングする人もほとんどいないため、演出照明による夜のまち歩きが楽しめる場所の実現性は低い。</p>	<p>ご意見の内容については、グランドデザイン策定に向けた取組の中で検討した事項で、後背市街地ゾーンに備えるべき必要な機能であると考えます。今後、将来的な需要を調査するなど検討していきます。</p>
<p>○目指す将来像、空き店舗・空き家の活用による活気ある商店街の文章中「鴨川に魅力を感じた観光客を中心に利用されている。」の後に、次の記載を追加してはどうか。 ・短期から中長期に宿泊できる施設の誘致を積極的に行い移住希望者や観光客が気楽に楽しめる大規模なサブスク別荘が大規模に開発されている。</p>	<p>頂いたご意見は、グランドデザインの取組の方向性に記載する「移住体験施設の整備」の取組を具体化したものであると考えております。ご意見の内容は、グランドデザインに記載せず、今後の参考とさせていただきます、当該取組を推進していく中で検討していきます。</p>
<p>○目指す将来像、空き店舗・空き家の活用による活気ある商店街の文章の最後に、次の記載を追加してはどうか。 ・若手有志による実行委員会を組織し、地元店や事業者による市を定期的で開催する。軽トラックによる地元産品の販売やキッチンカーによる飲食販売をメインに「前原は海の駅」というコンセプトで定期的に市が開催され、地元生活者や若手生産者の息吹を感じる街の風景が定着する。</p>	<p>頂いたご意見は、グランドデザインの取組の方向性に記載する「地域事業者の出店場所の整備」「イベント広場の整備」の取組を具体化したものであると考えております。ご意見の内容は、グランドデザインに記載せず、今後の参考とさせていただきます、当該取組を推進していく中で検討していきます。</p>
<p>○若い世代をターゲットとして、後背市街地ゾーンの古い民家を再利用できるようにし、店舗や居住できる場所とする。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「空き家・空き店舗活用のための支援制度」「空き家・空き店舗を活用した飲食店・雑貨店の開業」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>

<p>○空き家・空き店舗対策の支援制度などを検討し、全国的にPRする。</p> <p>○閉まっている商店の外壁をカラフルに塗り替えるなどの援助を出すなどして新しい店舗を誘致する。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「空き家・空き店舗活用のための支援制度」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>
<p>○後背市街地ゾーンは、移住者を中心に少しずつリニューアルされており、さらに活性化されれば人の動きが生まれる。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、グランドデザインの取組の方向性に記載する「空き家・空き店舗活用のための支援制度」「移住体験施設の整備」の取組の中で、今後、具体的に検討していきます。</p>

(6) 第3章 まちづくりの方向性 (全体) 13件 (7人)

意見の概要	市の考え方
<p>○とても良いロケーションを活用すべきである。</p> <p>○「青い海と美しい砂浜が象徴する自然を大切に自然に優しい街、伝統を大切に自然に優しい街、そして、人に優しい街」をコンセプトとして、鴨川ブランドを構築していく。</p>	<p>ご意見のとおり、グランドデザインでは、日本の渚百選にも選定される前原横渚海岸の景観など対象地域の魅力を活用したまちづくりを目指しています。</p>
<p>○周辺の駐車場を活用して、シャトルバスのような移動手段を使って送客する。</p>	<p>ご意見の内容は、第3章まちづくりの方向性、エントランスゾーンの目指す将来像のうち、エントランスロード「パークアンドライドで渋滞なくスムーズにアクセス」の内容に含まれるため、この将来像の実現に向けて取り組んでいきます。</p>
<p>○鴨川市がどこからどこまで整備・開発できるかを示したうえで提案を募集すべきである。</p>	<p>今後、行政や民間など様々な実施主体が担っていく役割分担などについて意見交換等を行い、具体的な取組を検討していきます。</p>
<p>○外国人よりも地域の方や国内観光客向けの取組を考える。</p>	<p>グランドデザインでは、地域の方をはじめ、外国人を含む多くの観光客を受け入れるための各種取組を記載しており、こうした取組を推進していく中で、地域の活性化や賑わい創出を目指していきます。</p>

<p>○駐車場は、市民会館とプールの跡地ではなく、周辺用地を活用して整備すべきである。</p> <p>○前原横渚海岸周辺に必要なものは駐車場である。</p>	<p>グランドデザインでは、具体的な場所を示していないものの、第3章まちづくりの方向性のエントランスゾーン、パークゾーン及び後背市街地ゾーンのそれぞれのエリアに駐車場機能が必要であるとして、取組の方向性に「駐車場の整備」の取組を記載しております。</p>
<p>○クリーンな街を目指して、分別してごみを捨てることのできるきれいな大きなごみ箱の設置をしてはどうか。</p> <p>○清潔で明るいトイレの設置をしてほしい。</p>	<p>頂いたご意見の趣旨を踏まえ、第3章まちづくりの方向性、プロムナードゾーンの取組の方向性に記載する「海の景観を維持」の各取組を推進し、綺麗な海岸や街並みを目指していきます。</p>
<p>○四季を通じて、海を見ながらゆっくりくつろげる海辺のカフェやレストラン、商店は、色彩に統一感を持たせる。</p>	<p>グランドデザインでは、第3章まちづくりの方向性、プロムナードゾーンの取組の方向性として「海に見える飲食施設」、後背市街地ゾーンの取組の方向性として「アートによる街並みの形成・まちづくりの推進」の取組を記載しており、これら取組を推進していく中でご意見の内容を検討します。</p>
<p>○鴨川の伝統工芸（萬祝染など）やお祭り文化、農産品（長狭米、鴨川七里の枝豆、花など）、海産物などをアピールし、市民も買い物に集まる場所を提供する。</p>	<p>グランドデザインでは、第3章まちづくりの方向性、後背市街地ゾーンの取組の方向性として「伝統工芸などが体験できる文化施設の整備」、パークゾーンの取組の方向性として、地元の産品を楽しむ場所としての「地域事業者の出店場所の整備」の取組を記載しており、これら取組を推進していく中でご意見の内容を検討します。</p>
<p>○鴨川の「食」を味わうことのできる店舗の整備、誘致を行う。</p>	<p>グランドデザインでは、第3章まちづくりの方向性、エントランスゾーンの取組の方向性として「飲食・物販機能の整備」、プロムナードゾーンの取組の方向性として「海に見える飲食施設」の取組を記載しており、これら取組を推進していく中でご意見の内容を検討します。</p>

<p>○若い世代が出店できるよう支援やサポートを充実させる。</p>	<p>グランドデザインでは、第3章まちづくりの方向性、後背市街地ゾーンの取組の方向性として「空き家・空き店舗活用のための支援制度」の取組を記載しており、この取組を推進していく中でご意見の内容を検討します。</p>
------------------------------------	--

(7) 第4章 グランドデザイン実現に向けた取組 3件(3人)

意見の概要	市の考え方
<p>○グランドデザインは、大規模な計画であるので、市が抱える問題を長期に見ていない専門家の意見は参考程度とし、市民参加での計画推進を行ってほしい。 ○市民の声を集約しながら事業を推進してほしい。</p>	<p>グランドデザイン実現に向けた取組の中では、定める各種取組を着実に推進するためには市民、地域コミュニティ、民間事業者等との連携が不可欠であり、今後、市民や関係団体などの合意形成を図りながら取り組んでいく旨を記載しています。</p>
<p>○「2 推進体制の整備」、進捗管理の冒頭に次の記載を加えてはどうか。 ・前原海岸の復活なくして鴨川の復活なしと強い決意と不退転の覚悟を持ち取り組んでいくが</p>	<p>対象地域の活性化を目指す「海辺の魅力づくり推進事業」は、本市が取り組む主要プロジェクトの一つであると考えています。ご意見の内容については、グランドデザインに改めて記載せず、その趣旨を踏まえ、将来像の実現に向けた各取組を推進していきます。</p>

(8) 参考資料(グランドデザイン策定に向けて実施した取組) 4件(1人)

意見の概要	市の考え方
<p>○パーソントリップ調査のデータが不十分である。</p>	<p>パーソントリップ調査については、本市の主要観光施設である鴨川シーワールド来訪者を対象に移動手段、宿泊の有無など観光客のニーズ把握のためアンケートを行ったものです。今後の観光施策を検討する上で有効なデータが得られたと考えています。</p>
<p>○高校生のワークショップは、僅か17名を対象としており、意見を聞く気があるのか疑問である。</p>	<p>高校生ワークショップは、学校側との協議の中で参加生徒を選定し、対象地域の将来像について意見交換をした取組で</p>

	す。今後の観光施策を検討する上で有効なデータが得られたと考えています。
○関係団体との意見交換会の内容のうち、シャワー施設については、海水浴シーズンの仮設で十分であり、サーファー用に整備する必要はない。	シャワー施設は、関係団体との意見交換会の中で検討した機能であり、貴重なご意見を頂いたと考えています。今後、将来的な需要を精査するなど検討していきます。
○シンポジウムでの意見のうち、映画館の誘致やコンサートホールの整備などは、集客の見込みや実績がないので不可能である。	映画やコンサートなどといった文化的機能の整備については、シンポジウムの中で検討した事項であり、貴重なご意見を頂いたと考えています。今後、将来的な需要を精査するなど検討していきます。

(9) その他 9件(7人)

意見の概要	市の考え方
○花火大会が開催できなかったことの原因は市にあると思う。 ○鴨川市には催し(花火大会、歩行者天国、お祭り等)がない。	花火大会や地域の祭礼などは、グランドデザインの目指す賑わい創出などの目的に合致する取組です。今後、市民や民間団体との協議を行い、地域の活性化に向けたイベントの開催等に取り組んでいきます。
○パブリックコメントやシンポジウムの告知が十分になされていない。	パブリックコメントやシンポジウムの実施に当たっては、市広報誌やSNSなどを活用した告知を行いました。今後も引き続き、より多くの方に情報がお知らせできるよう努めていきます。
○公表している資料が市民に理解できない内容である。	頂いたご意見を踏まえ、より分かりやすい資料の作成に努めます。
○駅前や駅周辺の民間用地を取得して映画館の誘致やコールセンター、エンジニアが働ける企業を誘致してはどうか。	対象地域の活性化のため、グランドデザインの実現に向けた各取組と併せて、新たな企業の誘致についても取り組んでいきます。
○鴨川市には市民が集える・文化を学ぶ・楽しめる・披露できる場所がないため、社会体育センターの場所に市民会館(カルチャースクールの開催、会議室・ホール、	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

<p>屋上が避難場所など)を整備してはどうか。</p> <p>○小湊、天津、東条などの海岸と連携した計画の立案をお願いしたい。</p> <p>○美しい海岸の景観のために、テトラポットを撤去してほしい。</p> <p>○安全確保のため、海水浴場の遊泳区域を変更して欲しい。</p>	
---	--

(10) 参考意見

記載に不足があり、意見を提出できる方であるか確認できなかったものについて、意見の概要のみを参考意見として掲載します。

意見の概要
<p>○市民がまちづくりに参加できる環境を整え、ランドデザインを実現していくべきである。</p> <p>○ロックフェスティバルのようなイベントを開催し、集客に繋げていく。</p> <p>○観光と医療に特化したまちづくりを進めてはどうか。</p> <p>○ショッピングモール、キャンプ場、日帰り温泉施設の誘致や整備を行ってはどうか。</p>